平成28年度 国民健康保険特別会計 予算内示 事業別概要書(当初)

j	<u></u>	8. 保健事業費	大事業	1. 特定健診事業
	頁 :	1. 特定健康診査等事業費	中事業	
	= :	1. 特定健康診査等事業費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	
臨時	単独	計画	0	0	76, 611	

		第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	5年間計画額	521, 164
		37.1 4		平成28年度	156, 172
	実施計画	基本施策 2	市民の健康づくりの推進	平成29年度	183, 013
	大旭时四	基 种應聚 2		平成30年度	181, 979
		施策 2	生活習慣病の予防を推進します	平成31年度	0
l		<u>μΕ/</u> Κ Δ		平成32年度	0

本年度事業費	(歳 入)	(歳 出)
本年度当初要求額	43, 690	
本年度当初査定額	43, 688	109, 384

財源内訳	国庫支出金	県支出金			その他	一般財源	
本年度当初要求額	0	0			43, 690	△43, 690	
本年度当初査定額	21, 844	21, 844			0	65, 696	

<事業に関する説明>

(事業の概要)・メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を	(事業の目的)・生活習慣病の前段であるメタボリックシンドロームに	(事業の効果)・メタボリックシンドロームに着目した特定健診の実施
実施します。	着目した特定健診を実施することにより、早期に生活習慣病を予防し、	により、生活習慣病を早期に発見し、その予防、重症化を避けることに
	国民健康保険加入者の生涯にわたる生活の質の維持・向上を図ることを	より中長期的に医療費を抑制します。
	目的とします。	
	なお、国は医療保険者ごとのデータを収集・分析するすることによっ	
	て、生活習慣病の発症を抑制し、医療費の削減を目指すこととしていま	
	す。	
(事業実施上の問題点) ・受診率の向上が課題となっています。	(前年度からの見直し点)・ユニバーサルデザインを採用した健診の案内を	(見積についての特記事項)・検査項目の見直しは、重症化予防事業を行う上
	行います。	で必要となります。
	・検査項目について、受診対象者の見直しを行います。	

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
04	98	0	98
07	2, 927	3, 090	△163
11	4, 665	4, 005	660
12	3, 584	3, 500	84
13	98, 110	82, 502	15, 608

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	03	01	03	01	01	00	特定健康診査等負担金	21, 845	21, 844	20, 741	1, 103
特定財源	06	01	02	01	01	00	特定健康診査等負担金	21, 845	21, 844	20, 741	1, 103
								△43, 690	65, 696	△41, 482	107, 178